



**特 集**

# オンラインを 活用した 学習指導

## —GIGAスクール構想の実現と学びの保障—

### なぜ、オンラインを活用した 学習指導が行われているの？

学校に登校できない日々が続く中、子供たちの学習と学校とのつながりを継続するための取り組みとして、タブレット型端末やインターネットといったICT（情報通信技術）を活用してコミュニケーションや学習を行う「オンラインを活用した学習指導」が必要となりました。

ICTにより私たちの社会には次々と新しい変化が起きています。学校でもこのICTの活用を進めるため「GIGAスクール構想」というプロジェクトを立ち上げた矢先、感染症対策として臨時休業を行うことになりました。子供たちと先生たちは、繰り返す感染症の拡大状況を乗り越えながら、新しい学びの形を作り上げています。

### オンラインを活用した学習指導を 始めるために何を準備したの？



オンラインを活用した学習指導を行うためには、子供たちと先生たちの表情、声、考えを互いに伝え合うために、一人一台のコンピュータをはじめとする、充実したICT環境が必要です。市では、市の一般財源はもとよ

り、政府が掲げた「GIGAスクール構想」のための補助金や「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」などを活用して、子供たちの学びを保障するための環境を整備しました。

## どのようにして学習をしているの？

先生たちは、対面での授業とは違う画面を通した学習指導でも、子供たちの興味や関心を引き付けられるように、説明や意見交換を「同時双方向」で行う方法での、オンラインを活用した学習指導に取り組んでいます。

## 先生、オンラインを活用した学習指導について教えてください！



麻生小学校 6 学年主任  
永作泰弘 先生

### Q. オンラインを活用した学習指導のいいところは？

A. 対面での授業と同じようにはいきませんが、画面越しに子供たちの表情や反応を確認できるので、オンラインであっても双方向

性のコミュニケーションが可能な授業をすることができます。感染リスクを回避しながら学びを進めることができるのは、大きいと思います。また、感染リスクが高い活動ということで、学校での指導に苦慮していた歌唱やリコーダーの実技指導などが、自宅でのオンラインを活用した学習指導ならびにできるというメリットはあります。

### Q. オンラインを活用した学習指導の大変なところは？

A. 画面越しでもどうすれば分かりやすく教えられるかについて、一番悩みました。そのため、校内



子供たちの黒板が少し見えづらいという声にもしっかり対応します。



スライドを使い、子供たちにも分かりやすく指導します。

で指導法の研修や、教材研究をしっかりと行いました。また、子供たちは、普段の授業でパソコンに触れる機会が多いせいですが、オンラインを活用した学習指導に慣れた様子でした。

### Q. 実際にオンラインを活用した学習指導を行い感じたことは？

A. 行方市は、子供たちへのタブレット型端末の支給も早く、オンラインを活用した学習指導に向けた準備も進めてきましたので、昨年の3月の臨時休業の頃に比べ、大きく進歩したと感じました。しかし、情報モラル教育や個に応じた指導など、まだまだ課題も多く

あります。事態が収束することを願いつつ、工夫改善しながら前向きな姿勢で取り組もうと思えます。

## これからもオンラインを活用した学習指導は必要なの？

感染症などで学校に登校できない状況は、いつ起こるか分かりません。子供たちの学びを止めないための取り組みとして、ICTを活用した教育の必要性は高まっています。

また「GIGAスクール構想」は、オンラインを活用した学習指導による学びの保障だけでなく、「※Society5.0」という新しい社会を生きることになる子供たちにとって、個別最適な学び、そして協働的な学びを実現するものです。ICTで子供たちの可能性が広がるよう、これからも学校の取り組みは続いていきます。

※Society5.0：人工知能やロボットなどにより、新しい価値や可能性が生まれる社会